

みどりの風

CONTENTS

平成28年度 事業計画

第49回 鹿児島県 保健看護研究学会

新入職員オリエンテーション／新入職員の紹介／地域医療室だより
TQM発表会／花瀬公園まつり駅伝／部活動紹介／みなみかぜ便り



神川大滝公園の桜と大滝橋

病院理念

地域住民の健康管理のために
地域医療の質と医療人の質の
たゆまぬ向上を目指す。

基本方針

- 一、医療・保健・介護・福祉・行政機関相互の連携を図り、地域住民に信頼される病院を目指します。
- 一、職員一人ひとりが経営意識を持って、安心・安全な医療を提供し、経営改善に努めます。
- 一、医療人としての責任と使命を自覚し、常に自己啓発に努めます。
- 一、多職種協働による、チーム医療と組織横断的活動を推進します。

患者さまの権利

1. 患者さまは、一人の人間として尊重され、平等に安全で適切な医療を受ける権利があります。
2. 患者さまは、十分な説明と情報提供を受けたいと、治療方法などをご自身の意思で選択する権利があります。
3. 患者さまは、個人情報の秘密が守られ、プライバシーが保護される権利があります。
4. 患者さまは、ご自身の診療記録の開示を求める権利があります。

患者さまの責務

1. 患者さまは、ご自身の健康状態に関する情報をできるだけ正確に医療提供者へ伝える責務があります。
2. 患者さまは、医療関係者と合意した検査や治療方針に対し、意欲を持って取り組む責務があります。
3. 患者さまは、他の患者さまが快適な環境で医療を受けられるよう、病院や社会生活上のルールやマナーを守る責務があります。
4. 患者さまは、検査や治療のために必要な医療費を負担する責務があります。

肝属郡医師会立病院 事業計画(概要)

はじめに

2016年度は、全病的に取組まなければならない課題も多いが、職員がいかに危機感と経営意識を持って臨むかが問われる。

基本方針

本年度基本方針は、昨年度基本方針の「多職種協働による、チーム医療と組織横断的活動を推進する」を継続とし、「医療・保健・介護・福祉・行政機関相互の連携を図り、地域住民に信頼される病院を目指す」「職員一人ひとりが経営意識を持って、安心・安全な医療を提供し、経営改善に努める」「医療人としての責任と使命を自覚し、常に自己啓発に努める」を新たに加えた4箇条とした。

重点推進事業

1. 医療の機能・効率性の確保

- 病院機能評価受審(2016年11月)に向けた体制の整備と取り組み
- 職種間の協働に基づく業務の見直し、役割分担の推進
- 各部門の採算性や費用対効果並びに稼働状況等に基づいた人員配置の適正化
- 健全な病院経営に配慮した病棟再編の検討

2. 収入増加・確保対策

- 2016年度診療報酬改定への迅速な対応(新たな加算の取得に向けた体制強化や運用変更等、増収に向けた対応)
- 診療報酬施設基準の適正管理と診療録等記載の適正化
- 厳密な病床管理(病床管理運用の再確認と徹底)による入院患者数確保
- 救急患者受入を強化し、新規入院患者を確保するとともに病床利用率を向上させる

3. 支出削減策の推進

- 建設工事・業務委託・物品調達等の適正化
- 後発医薬品の採用促進

4. 地域包括ケアシステム構築への支援

- 地域包括支援センターの充実・機能強化に向けた積極的支援(南大隅町地域包括支援センターへの社会福祉士派遣)
- 地域と連携した認知症施策事業の取り組み強化(錦江町認知症初期集中支援事業受託)

- 在宅医療・介護連携推進事業の取り組み

5. 地域医療支援病院としての機能維持

- 地域医療支援病院管理運営委員会の下部に小委員会を設け、諸問題に対処する
- 認定要件である「救急医療の提供」の強化→救急搬送患者受入れ基準の遵守

6. 病院建替基本構想の策定

- 将来構想検討委員会の設置とコンサルティングの導入
- 内外部経営環境の整理と分析 → 基本構想の策定

7. 危機管理体制の確立

- 防災規程・消防計画の見直し、マニュアルの整備
- 大規模災害時の対応、災害備蓄品の確保

施設整備

2015年度以降、改修を予定していた建物及び構造設備は、その使用をこの先10年と見ていたが、耐用年数と費用を考慮した結果、5年を目途に移転新築を目指すことへ変更し、多くの補修工事を取り止め、今後は施設設備に対する保守は維持のための修復に止める。

収支・経営

前年度実績に診療報酬改定の各項目を精査反映し、日当金額を設定。1日当たりの患者数は、外来73名と現実的目標に、入院は前年度実績166名に上乗せした170~174名と設定した。

以上より経常収益は、公益目的事業2,163,083千円、収益事業11,890千円、合計2,174,973千円で、経常費用は、公益目的事業2,215,777千円、収益事業11,261千円、法人会計(管理費)615千円、合計2,227,653千円となり、当期経常増減額は、公益目的事業▲52,694千円、収益事業629千円、法人会計(管理費)▲615千円、合計▲52,680千円と見込んだ。

終わりに

2016年度は施設整備費を極力抑えた中で赤字予算となった。一要因にマンパワーの充実、成果主義的導入を含む処遇改善等が挙げられるが、職員のモチベーション向上に期待するものであり、職員一丸となって経営改善に取り組む覚悟である。また本院が設立40周年を迎える2021年を新病院への移転と想定し、先ず2016年度は、基本構想策定に向けて取り組む。

第49回 鹿児島県 保健看護研究学会

平成
28年
1月
22日

『第49回 鹿児島県保健看護研究学会』が、平成28年1月22日(金)鹿児島県看護研修会館で行われました。今学会は昭和42年5月にフローレンス・ナイチンゲール生誕の記念事業の一つとして開催したのが始まりだそうです。

当院の看護部は平成25年から鹿児島県保健看護学会に投稿しています。(以前は大隅支部看護研究会に投稿していましたが平成24年で中止となる)今回当院から2題を含む計13題の発表がありました。参加者176名の前で堂々とした態度で、発表ができました。この地域ならではの研究テーマであり、会場からの質問もあり全体的に活発な発表会でした。

発表後は教育講演があり研究計画の立案について概念枠組みという考え方をポイントに講演されました。この会に参加し、いい刺激をもらい専門職として質の高い看護を目指すために研究をすることは当然の務めと再認識しました。

来年は50回と記念すべき学会、投稿できるように教育委員会で盛り上げていきたいです。

発表テーマ

過疎地域における
一般病棟に於ける後期高齢者の
家族の抱える思い

発表者 大塚 茜 おおつか あかね



神経難病で長期入院している
患者の家族の現状

発表者 早稲田 由美子 わせだ ゆみこ



教育講演

「質の高い看護研究をめざして —研究計画と概念枠組み—」

講師 鹿児島大学医学部保健学科 児玉 慎平 先生

平成28年度 新入職員 オリエンテーション



4月1日(金)、平成28年度新入職員オリエンテーションが行われ、11名の新入職員が受講しました。

病院理念から新しくなった基本方針、患者さまの権利・責務、手洗いなど病院職員としての基本を学んで頂きました。

新入職員オリエンテーションを受けて

4階病棟
立元 愛恵

2月15日に入職し、院内オリエンテーションがいつあるのかと心待ちにしていました。事務長より、当院が開設し35年という月日が流れ今に至る経過や、初代院長長濱二三則先生の御功績についてお話を伺い、地域住民の健康増進の為に尽力下さったことに感銘を受けました。

医療安全・感染対策については、グループワークや演習を通し、目で見て、スタッフの意見を聞きながら具体的に配慮していく必要がある部分や、自分自身の身を守るために行動することが、患者さまの身を守っていくことにつながっていくことを互いに理解することができました。

院内見学では、各部署長・担当の方からその部署の特徴についてお話を聞き、各部門のフロアの雰囲気を目の当たりにし、普段行くことのないフロアでどのような業務をされているのか学ぶことができました。最後に、今回のオリエンテーションを受けたのは新人や中途採用者の計11名。職種が違う人同士、休憩時間には互いの不安を口にしたり、励ましあう場合もあり、頑張る日々の中で互いの気持ちを確認する機会がなかったのも、とても嬉しく感じ、その気持ちをそれぞれの部署で生かしていくという励みにしていけたらと思います。

病気になると、さまざまな問題や心配ごとが生じます。地域医療室では入院・外来通院の患者さまやご家族の方、地域からの相談を受けています。職員構成は、保健師、医療ソーシャルワーカー、臨床心理士、事務員です。

保健師は、外来や入院患者さまの指導・教育、各種健診業務、人間ドック、地域住民を対象とした健康教室などをおこなっています。医療ソーシャルワーカーは、各種制度、医療費、入院から退院後の相談などを受け、医療機関や行政、地域の事業所と連携をとっています。臨床心理士は、心理相談や神経心理学検査など

地域医療室だより

おこなっています。地域医療室では、地域の活動へも積極的に参加しています。

現在は、在宅医療連携拠点事業や認知症初期集中支援事業などに取り組んでいます。在宅医療連携拠点事業は、地域の多職種で協働し、医療・介護の支援体制を構築していく事業です。

また、認知症初期集中支援事業は、地域にいる初期の認知症の方を発見し、集中して支援していく事業です。錦江町・南大隅町などの行政機関や関係事業所と協力し、住民が住み慣れた場所で自分らしい暮らしを継続できるように、地域へ貢献できればと思います。



TQM 発表会

Total Quality Management

2月27日(土)13時より第28回院内TQM発表会が開催されました。

各サークルが医療の質の向上、安全な医療の提供を目指し活動に取り組んでおり、今回11サークルが活動の成果を発表しました。審査結果は、

👑 1位 薬局(ファーマシー)

👑 2位 医事・診療情報管理課・受付・地域医療室(アタック23)

👑 3位 放射線・臨床検査室(Laboratory・X-P)

となりました。各サークルの皆さん活動ご苦労様でした。今後も継続的に活動を進めて医療の質向上に努めたいと思います。

第11回 花瀬公園まつり 駅伝大会 に参加しました!



快晴の中のスタート!

3月20日(日)、第11回花瀬公園まつり駅伝大会が開催され、当院からも1チーム参加しました。

当日は天候にも恵まれ、少し暑いぐらいでしたが、すがすがしい気持ちでのぞむことができました。40チーム中35位という結果でしたが、ケガをすることもなく無事完走することができました。

夜は併施設設みなみかぜチームと合同の反省会も行われ、より絆が深まった1日でした。

来年は1つでも上の順位を取れるよう、しっかりした準備をして、がんばりたいと思います。

部活動紹介【バレー部】

VOLLEYBALL CLUB

医師会バレー部の大坪です。

現在バレー部は男性12名、女性7名、合計19名で活動しています。

練習は毎週木曜日の19時から旧神川中学校の体育館で行っています。最近の実績は…3月の職域でBクラス3位の成績でした。

部員内は職種・年齢も様々でとてもいい雰囲気となっています。初心者の方でも大歓迎です。

自分も入職してバレーを始めましたが先輩方に優しく指導してもらいました。少しでも興味がある方は是非見学だけでもいいので遊びに来てみてください。



花瀬駅伝

3月20日(日)毎年恒例になっている『花瀬公園まつり駅伝大会』に当施設から1チーム参加しました。「タスキをつなげよう」をスローガンに掲げ、メンバーを募り、選抜された9名(補欠を含む)で業務終了後に練習してきました。迎えた当日、天気は快晴ですっきりとした青空のもと、独特の緊張感のなかスタートしました。

今年は、若者2名が助っ人で加わり、その2名が難所の1区、2区を担当してくれました。当初の予定



通り、1区は43チーム中全体の7番(一般で3番)で第2走者にタスキを繋ぎました。それ以降のメンバーは持てる力を十分に発揮しました。その結果全体で20番(一般で8番)という成績で終える事ができました。そしてなんと!みなみかぜ初の快挙達成でタスキを繰り上げ無しで最後まで繋げることができました。メンバー一同大喜びでした。

反省会は病院と合同で行い、大変盛り上がりました。その中で、来年もタスキを繋げようとの意気込みが感じられました。また、今回も参加した長老から一言「目標達成の為に、取り組む姿勢と心構えが大事です」と、ありがたいお言葉を頂きましたが、誰ひとり聞いていませんでした。



ゆり通り 花見

3月28日(月)『さくら ひらひら 舞い降りて 飯食って』と題しまして、施設内中庭にて、ゆり通りの利用者様を対象に花見を開催いたしました。

しかしながら、花見と言っても桜はまだ開花しておらず、外部から持ちあわせた桜の花や桃の花などを飾って食事を召し上がりました。

食事の内容にかき揚げがあり、揚げている様子を実演しとても美味しい匂いが立ち込める中、召し上がっていただきました。普段食欲があまりない方も積極的に食事をされる様子が見られました。

中庭では、少し風ありましたが芝生に横たわったり、チューリップなどの花を眺めたり、ひなたぼっこをしたりとゆつくりした時間を過ごしていただきました。久々の心地よい天気で利用者の方々もにこやかな表情が見られました。

昨年と違い、今年は開花が遅くなっておりますが、また開花し次第、再度花見を行いたいと思います。



彩りも鮮やかなお花見弁当も好評でした!

外来受診に関するお知らせ

完全紹介予約制

当院の外来は「完全紹介予約制」となっております。初診の方は、他の医療機関(かかりつけ医)などからの紹介状が必要となります。また受診の際は、事前に予約をお取りください。

※泌尿器科、整形外科、眼科は「かかりつけ医」がない場合は予約のみで受診できます。

予約に関する電話受付時間

月～金曜日 午後2時～ 5時

土曜日 午前9時～12時

生活習慣病予防&改善相談

受付: 地域医療室(売店となり)にて

内容: 血圧測定・体脂肪率測定・血液検査(希望者)(食事を摂られてもかまいません)管理栄養士、保健師による病気予防と改善のためのアドバイス

費用: 無料ですが、血液検査を希望の方は血糖・150円、脂質(コレステロール、中性脂肪)・300円をご負担いただきます。

対象者: どなたでもお気軽にお越しください。

高脂血症・糖尿病

5/21(土)10時～ 6/18(土)10時～ 7/16(土)10時～

栄養士、保健師による病気予防と改善のためのアドバイス

個人フォローアップ健診

生活習慣病の予防には生活改善のバロメーターとして定期的な健診が大切です

期間: 申込月より6ヶ月

頻度: 1ヶ月、2ヶ月毎に実施

項目: 糖尿病、高脂血症

内容: 血液検査や体脂肪率測定、結果説明、健康アドバイス等

費用: 糖尿病900円/回 高脂血症500円/回

受講対象: 一般、地域住民の皆様

受講受付: 当院 地域医療室

担当: 保健師まで **TEL.0994-22-3111**

病院稼働状況

	3月	平成27年度	月平均
外来患者延数	2,308	26,533	2,211
(1日平均)	74.5	72.5	—
新入院患者数	73	881	73
退院患者数	67	887	74
月末在院患者数	169	1,935	161
在院患者延数	5,173	59,779	4,982
(1日平均)	166.9	178.4	—
平均在院日数(一般病棟)	18	21	—

編集後記

まだ朝晩は寒い庭先に出るとほのかに漂う沈丁花の香りがするかと思えば、足元には黄色いラッパスイセンも咲き始めています。春なんだなあと感じながらのほほーんとしている場合ではなく、新年度が始まり、あわただしい日々が始まりました。

それでも少しまわりを見て下さい、きっと心安らぐもので出会えるのもこの時期かもしれません。次は何の花?野草の芽吹きなど見るもの、食べるものなど楽しみです。

昨年度を振り返り、今年度も頑張っていきたいものです。

職員募集

常勤医師【募集診療科】

内科(一般、呼吸器、循環器、消化器、リハビリ)外科・整形外科・眼科

看護師・看護補助者(パート可)・介護福祉士・理学療法士
作業療法士・施設管理・薬剤師・臨床工学技士・社会福祉士
診療情報管理士

詳細については総務課庶務係までご連絡ください

TEL.0994-22-3111(内線:1134)

シンボルマークについて



地域住民の皆様と地域の医療従事者を、平和と安寧の象徴である二羽の鳩で表し、共に協力しながら空高く飛翔するさまをデザイン。

肝属郡医師会立病院の頭文字をエンドレスイメージでデザインしたKマークは、地域医療の中核病院として地域医療を支え健やかで暮らしやすい地域づくりを目指して永遠に伸びゆくさまを表しています。